

野山の樹木 ～地形と植生の関係を読み取る～

| | |
|------------|--|
| 日時 | 令和6年8月8日（木） 9:30 ～ 11:30 |
| 場所 | 「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園 |
| 概要 | <p>地形が植生に与える影響は極めて大きい。地形には、自然の土地の隆起や雨水、風、波浪などによる浸食作用による自然地形や人為的な増勢によってつくられる地表の形がある。地形の凹凸は、土壤水分や養分や日照の多寡に影響を与え、それが、植生に反映される。山頂や尾根などの凸部、山裾部分や谷筋などの凹部。窪地となって土壤水が停滞するところなど樹木が棲み分けている。それぞれの環境の中で育つ樹木の共通性から多くのことを学ぶことができる。野山や自然の中で樹木の生育と種類の観察を行い、その土地の自然環境を学んでいく教室。</p> <p>自然の地形と樹木 ①山頂・尾根部 ②山腹部 ③山裾部 ④谷・沢部 樹木の生態環境と棲み分け ヤマボウシ、カツラ、イロハモミジ、ヤマツツジ等 樹木の形態的特徴と名前 大きさ、形状など</p>  |
| 参加者が準備するもの | なし |
| 募集人数 | 20名 |
| 参加費用 | 無料 |
| 申込期限 | 令和6年8月5日（月） |
| 申し込み先 | 善通寺こどもエコクラブ（みどりの学校担当）井上 修 090-7140-5371 |
| 主催 | 善通寺こどもエコクラブ |
| その他 | |